

令和5年度 職員向け 事業所自己評価 結果

全8名回収

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2			・事業所の移転により、スペース的な面での改善が図られた。今後はより効果的な施設整備の活用について検討したい。 ・スペースはあると思うが、個々の対応をする場合、足りないと感じる。
	2 職員の配置数は適切であるか。 職員1人に対し、利用者2人を超えないようにする。	5	3			・非常勤職員に応援を依頼して、職員の適正配置に努めている。 ・利用者が多いときは、応援の協力をいただき、ありがたかった。 ・利用者との個別性に対応するのが大変。 ・児童の希望に沿った活動をする、人数的にはクリアーしていても実際は厳しい時がある。
業務 改善	3 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1		1	・スタッフ会議や打ち合せを通して、支援の仕方や業務の見直しを図っている。
	4 保護者向けにアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	8				
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	8				
	6 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	2	3	3		・研修内容・実施時期など、計画的に進める必要がある。 ・研修は短時間でもよいので、より計画的に進める必要があった。
7	7 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスや児童発達支援の個別支援計画を作成しているか。	6	1		1	・毎回、職員が個々の支援について支援の適正や課題などについて分析している。 ・支援の取組の成果と課題を整理し、支援の具体を焦点化する必要がある。
	8 子どもの適応行動の状況を適切に把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	2	1		5	
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1		1	
	10 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	2		1	
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	4	3		1	・概ね、担当が個々の課題を作成するなどして支援しているが、課題のない子どももいる。 ・子どもの実態に応じながら興味・関心をもって取り組める課題の設定に努めていきたい。
12 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援や放課後等デイサービスの個別支援計画を作成しているか。	8					

適切な支援の提供	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の打ち合わせで、気になることや支援の確認など、共通理解を図るよう努めている。 ・職員の勤務時間が複雑化してきて、打合せ時間の確保に余裕がない中で、効率的に進めていると思う。 ・大事な事は、朝の打ち合せに出ない職員にも、必ず伝わるようなやり方を決めてほしい。以前は簡単な記録をとる話も出ていた。 	
	14	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がそろっての打合せの実施は難しいが、気付いたところがあれば話し合っていると思う。 ・その日の片付けに追われ、時間がとれない日も多い。 ・打合せをする時間はないが、出来事を周知、共有し、スタッフ会議で掘り下げることが多い。 	
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	2		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の検証・改善につながる記録のとり方について検討したい。 ・記録はとっているが、支援の検証・改善に効果的に活用する必要がある。 	
	16	定期的モニタリングを行い、必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しを図っているか。	8				
	17	ガイドラインの総則の ^{*注1} 基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4	2		1	
関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの下校時刻等の情報共有は、月末や変更時などに行われている。 ・必要に応じて、学校、保護者、事業所の3者で情報交換の場を設けている。 	
	19	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援を利用していた子どもについては、在園時の様子について、参観等を通じて知ることができた。
	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・専門の方からの助言を受ける機会がない。ケース会議や研修を計画的に行う必要がある。 ・直接助言を受けることはないが、保護者より療育センター等での先生からの話を共有してもらっている。研修を受けたことはないが、機会があれば受けてみたい。
	21	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		1	7		<ul style="list-style-type: none"> ・交流の機会を見い出せるように、関係機関等と連携を図る必要がある。
	22	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		2	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会はないのでは。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の連絡帳への記述やモニタリングを通して、共通理解に努めている。 	

	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。		3	2	2	・ペアレントトレーニングは行っていないが、支援に関する講座などの案内を配付している。
保護者への説明責任等	25	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			2	
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8				
	27	*注 ² 父母の会の活動を支援したり、*注 ³ 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		2	3	2	・父母の会や保護者会の開催はなかった。 ・保護者会はない。 ・保護者会のような活動まで組織的な動きを立ち上げるのは難しい面がある。研修会のような形で保護者が一緒に参加できる機会があればよいのではないか。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8				・事業所の移転に関して、説明不足との意見も寄せられたが、アンケートや説明会を実施することで、対応したことはよかった。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8				
	30	個人情報に十分注意しているか。	8				
	31	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8				
	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	8				・クリスマス会に地域の方や第三者委員の方を招待できてよかった。
非常時等の対応	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	5	1		1	・コロナへの対応については、国や県の動きに応じて見直しを図り、保護者にも伝えて、協力していただくことができた。
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8				
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	1		・現時点で食物アレルギーをもつ利用者はいない。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	2	3	1	2	・作っているのは知っている。わかるところがあるとよい。 ・ヒヤリハットに該当する出来事でも口頭での周知、共有、再発防止策を考えるだけで、事例集の作成はしていない。 ・事例集はあるが、更新されていない。 ・事例集の作成はしていないが、気付いたことはスタッフ会議等で話題にし、確認していると思う。

注1 自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供

注2 親が自分たちで計画・運営する。

注3 親の交流や活動の支援などのため、ゆうゆう側で計画・運営する。